

〈十月の言葉〉

兵庫県八鹿小学校元校長

東井義雄先生の言葉

九（苦）を乗り越えたとき

九（苦）をのりこえなければ

十のよろこびはつかめない

九十九を通らなければ

百のしあわせはえられない

「苦」は進んでぶつかってくる者を鍛え磨いて、
喜びとしあわせに出あわせてくれる
玄関番なんだね

さあ、ぶつかっていこう